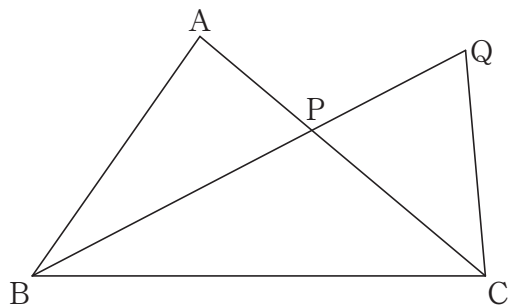


- 8 図2のような $\triangle ABC$ があり、 $\angle ABC$ の二等分線と辺 AC の交点を P とする。
 また、線分 BP の延長上にあり、 $CP = CQ$ となる点 Q をとる。
 このとき、 $BA : BC = AP : CP$ であることを証明しなさい。

(改題・一部省略)

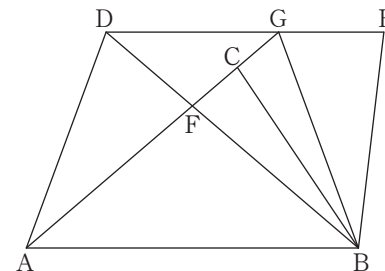
図2



証明

- 9 下の図において、 $\triangle DBE$ は $\triangle ABC$ を、点 B を回転の中心として、 $DE \parallel AB$ となるように回転移動したものである。
 線分 AC と線分 BD の交点を F 、線分 AC の延長と線分 DE の交点を G とするとき、 $\triangle FDA \equiv \triangle FGB$ であることを証明しなさい。

(改題・一部省略)



証明

山口県の証明問題 [令和2年度]

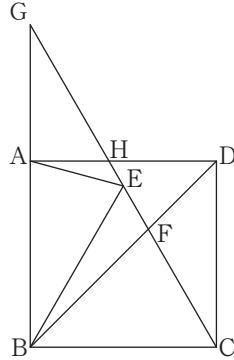
___月___日 得点 ___/7
氏名 _____

- 8 右の図のように、正方形 ABCD と正三角形 BCE があり、線分 CE と線分 BD の交点を F、線分 BA の延長と線分 CE の延長の交点を G、線分 AD と線分 CG の交点を H とする。このとき、次の説明により $\angle AEG = 45^\circ$ であることがわかる。

説明

正方形や正三角形の性質より、 $\triangle BCG$ で、 $\angle CBG = 90^\circ$ 、 $\angle BCG = 60^\circ$ だから $\angle BGC = 30^\circ$ である。また、 $\triangle BAE$ は $BA = BE$ の二等辺三角形であり、 $\angle ABE = 30^\circ$ だから、 $\angle BAE = 75^\circ$ である。

$\triangle AEG$ において、三角形の a は、それととなり合わない 2 つの b の和に等しいので、 $\triangle AEG$ で、
 $30^\circ + \angle AEG = 75^\circ$
となる。よって、 $\angle AEG = 45^\circ$ である。



次の(1)~(3)に答えなさい。

- (1) 説明の下線部が表す性質は、どんな三角形においても成り立つ。
 a 、 b にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア~エから 1 つ 選び、記号で答えなさい。
- ア a : 内角 b : 内角 イ a : 外角 b : 外角
ウ a : 内角 b : 外角 エ a : 外角 b : 内角
- (2) $\triangle AEG \equiv \triangle FDC$ を証明しなさい。その際、説明の中にかかっていることを使ってよい。
- (3) $BC = 2 \text{ cm}$ のとき、線分 FH の長さを求めなさい。

(1)	
(2)	証明
(3)	cm